

2011年6月6日

ソニー株式会社

ソニー・ミュージックエンタテインメント株式会社



国内初*1“参加型 3D ライブ”開催 インタラクティブ 3D エフェクトライブ ～「元気ロケッツ」の音楽と映像で、好奇心を刺激する新しいライブ体験～

2011年6月30日(木)～2011年7月3日(日) 東京・銀座 ソニービル 8階 OPUS ※入場無料

ソニー株式会社およびソニー・ミュージックエンタテインメント株式会社は、東京・銀座 ソニービル 8階 コミュニケーションゾーン OPUS(オーパス)にて、国内初の試みとして「元気ロケッツ」*2による、観客参加型の「インタラクティブ 3D エフェクトライブ」を6月30日(木)～7月3日(日)に実施いたします。

今回のイベントでは、ソニーの画像解析・リアルタイム CG 生成・3D などさまざまな技術と、絶大な人気を誇るアーティスト「元気ロケッツ」とのコラボレーションで、国内初となる、観客参加型の 3D エフェクトライブを行います。これまで 3D 映像は座って観賞するスタイルが中心でしたが、今回のイベントでは、お客さま自らが 3D 映像のエフェクト(効果)を作り出し、参加することが可能となります。ご来場いただいたお客さまのペンライトの色や動きを認識し、「元気ロケッツ」の 3D 映像に、キラキラした光の断片や元気ロケッツのロゴなどのエフェクトをリアルタイムかつ 3D 立体映像で出現させます。客席の盛り上がりに合わせて、光の速度や動きが変化するリアルタイムの参加型 3D ライブです。

将来的には、今回の技術を応用することにより、近年増加する、コンサートの模様を映画館などに同時生中継するイベントにおいて、ライブの様子を遠隔地で楽しむだけでなく、遠方在住のファン、海外のファンもリアルタイムで参加し、より一層イベント会場との一体感を共有することも可能となります。

ぜひ、好奇心を刺激する、新しい 3D 映像の楽しみを銀座 ソニービルにて体感ください。

■「インタラクティブ 3D エフェクトライブ」詳細

期間 : 6月30日(木)～7月3日(日)

※19:00～、20:00～ / 1日2回開催

会場 : 東京・銀座 ソニービル 8階 コミュニケーションゾーン OPUS(オーパス)

URL : <http://www.sonybuilding.jp/event/opus/genkirockets/>

*1 2011年6月6日現在、ソニー調べ。

*2 「元気ロケッツ」について

音と映像の融合を実現したハイブリッド・プロジェクト。プロデュースを手掛けるのは、世界的に有名なゲームクリエイターの水口哲也と、様々なアーティストを手掛ける音楽プロデューサーにしてクリエイター集団アゲハスプリングス代表の玉井健二。2010年5月、世界初の 3D フル CG ミュージックビデオを発表。近年、その活動範囲は日本にとどまらず世界中におよぶ。

元気ロケッツ オフィシャルウェブサイト <http://www.genkirockets.com/>

agehasprings ウェブサイト <http://www.ageha.net/>



(C)2010 Sony Music Records All Rights Reserved.